

T-h 床版

—床版（サンドイッチパネルの連続成形：土木分野向け）歩道橋等—

IPCO(株)、(株)JSP、
金沢工業大学 中島正憲

社会実装の姿

サンドイッチパネルの連続成形コンセプト



ターゲットユーザー

FRPサンドイッチパネル床版による軽量構造を必要とする、土木建築分野施工業者。

ユーザーベネフィット

- 低コストなFRPパネルの調達が可能になる。
- FRPパネルを導入した場合、高生産性を実現できる。
- 軽量化による施工性向上。

差別化のポイント

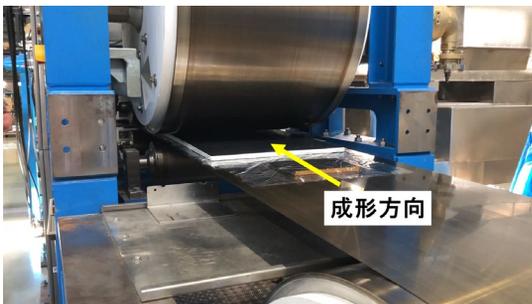
- 引抜成形技術と比較して、
- 材料歩留まりの向上が期待できる。
 - FRPパネルの高さへの対応が簡単にできる。

フェーズⅢの成果

大学での成果

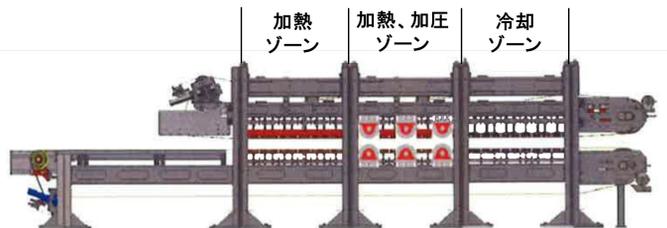
既存のダブルベルトプレス機の小規模改修により、

- FRPサンドイッチパネルの連続成形デモンストレーションを実施した。
- 既存装置の課題を抽出した。



企業での成果

- FRPサンドイッチパネルの連続成形装置コンセプトが確立できた。



- 連続成形に適用可能なコア材の目処が立った。

ポリ乳酸コア



進捗状況	原理・検証	技術開発	実証・事業化前
(開発ステージ)	○	○	

COIプログラム終了後の取組

デモンストレーションパーツを展示会などでアピール。実際の構造物への適用を目指す。